

一般会計予算  
50億7,600万円  
(8,500万円増額補正)

新型コロナウイルス関連 対策

さらに7,100万円追加

令和2年度  
補正予算  
全会一致で可決

補正の主なもの

◎歳入

- ・新型コロナウイルス対策地方創生交付金・・・3,441万円
- ・公立学校情報機器整備費補助金（ギガスクール）・・・1,580万円
- ・財政調整基金繰入金・・・2,600万円
- ・土地売払収入・・・657万円
- ・新型コロナウイルス感染症対策寄附金・・・100万円
- ・パークゴルフ場ネーミングライセンス料・・・33万円

◎歳出

- ・子育て生活支援緊急給付金（追加）・・・1,100万円
- ・小中学校タブレット端末購入・・・4,102万円
- ・子どもの心のケアハウス事業・・・198万円
- ・水道基本料減免・・・1,820万円
- ・有害鳥獣対策補助金・・・150万円
- ・村営住宅転居促進補助金・・・120万円
- ・新型コロナウイルス感染症対策基金積立・・・100万円

◎各種会計補正額

会計別		補正額	予算額
特別会計	国民健康保険	10万円	5億2,610万円
	介護保険	15万円	6億4,935万円
水道会計	収益的収入	予算の組替	2億4,013万円
	収益的支出	予算の組替	2億4,013万円



イノシシ防止電気柵

有害鳥獣対策

問 イノシシ防止電気柵の補助申請状況は。

答 現在既に24件の申し込みがあり、補助額も149万円になっている。今後さらに増えると予想されるので150万円を追加する。

問 電気柵の補助対象は農地だけに限定しているが、宅地周辺にも対象区域を拡大できないか。

答 宅地や山林にも被害が出ているので今後検討していく。

水道料金減免

問 新型コロナウイルス感染症の影響による経済的な負担を軽減するための、水道使用料の基本料金の減免の期間は。

答 令和2年5月検針分から令和2年7月検針分までの3カ月間になる。

問 他町水道事業から給水を受けている世帯への対応は。

答 他町の支援事業を考慮し、補助金の交付を検討している。



水道検針員による検針作業

主な質疑

五反田北住宅転居

問 五反田北住宅1号棟の住宅移転促進は現在どのような状況か。

答 転居予定18世帯のうち、令和2年度中に転居される方が11世帯である。当初予算3世帯の転居促進費の計上であったため、8世帯分を追加する。

問 転居先は希望どおりになっているのか。

答 意向調査をし、できるだけ希望に沿うよう進めていく。

タブレットの配置

問 ギガスクール構想における配置計画台数と、事業費に対する財政措置は。

答 小中学校全児童生徒と教師分として586台を配置する予定。そのうち3分の2の351台分が補助対象となる。

問 タブレット配置に伴う各家庭におけるWi-Fiの環境については。

答 アンケート調査し環境が整っていない家庭については、対策を講じる。



## 教育委員の任命 (記名投票による採決)

大衡村教育委員会教育委員に文屋栄悦氏を任命することについて議会の同意を求められ、**賛成11・反対0**で同意しました。



教育委員  
文屋 栄悦氏

**任期** 4年 (令和2年6月12日～令和6年6月11日)

○賛成 ×反対 議長(細川運一)は採決に加わらない。

議員名	小川 克也	佐野 英俊	石川 敏	小川ひろみ	赤間しづ江	佐々木春樹	文屋 裕男	高橋 浩之	遠藤 昌一	佐々木金彌	佐藤 貢	細川 運一	議決結果 (賛成:反対)
議案(氏名)													
同意第1号	文屋 栄悦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意(11:0)

## 農業委員の任命 (記名投票による採決)

農業委員12名を任命することについて議会の同意を求められ、全て、**賛成11・反対0**で同意しました。

**任期** 3年 (令和2年7月20日～令和5年7月19日)

○賛成 ×反対 議長(細川運一)は採決に加わらない。

議員名	小川 克也	佐野 英俊	石川 敏	小川ひろみ	赤間しづ江	佐々木春樹	文屋 裕男	高橋 浩之	遠藤 昌一	佐々木金彌	佐藤 貢	細川 運一	議決結果 (賛成:反対)
同意第2号	八鍬 光	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意(11:0)
同意第3号	遠藤 政彦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意(11:0)
同意第4号	遠藤あけみ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意(11:0)
同意第5号	浅野 一郎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意(11:0)
同意第6号	伊藤 正夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意(11:0)
同意第7号	跡部 勉	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意(11:0)
同意第8号	竹下 隆悦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意(11:0)
同意第9号	小川 豪	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意(11:0)
同意第10号	千葉 悦子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意(11:0)
同意第11号	菱沼 達也	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意(11:0)
同意第12号	関内 秀樹	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意(11:0)
同意第13号	西條とも子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意(11:0)

## 条例改正

## 教育委員会職員定数条例を改正

### 現行

- 教育委員会事務局職員 (定数8名)
- 学校及び学校以外の教育機関の職員 (定数13名)  
(小学校業務員、公民館職員、給食センター職員)

(令和2年6月4日から)

### 改正後

- 教育委員会事務局職員、学校及び学校以外の教育機関の職員 (定数21名)

### 主な質疑

**問** 教育委員会職員定数の改正について総務民生常任委員会は総務課長から説明、産業教育常任委員会では教育次長から説明があったが、内容が違い違っていた。

**答** 教育委員会と総務課との間で連携が図られていなかったことに尽きる。お詫び申し上げたい。  
今後気づいた段階で報告させて頂くようにしたい。

執行部より、教育委員会の職員定数について柔軟な人員配置を可能とし、教育行政の充実を図るため、「教育委員会事務局職員」「学校及び学校以外の教育機関の職員」それぞれに定数を設けている現行条例を改正し、全てまとめて21名の定数とする改正案が出され、可決されました。

## 専決処分

## 大衡村税条例を改正 (新型コロナウイルス感染症緊急経済対策)

### ◎主な改正点

- ①収入が大幅に減少した場合に無担保かつ延滞金なしで1年間徴収猶予できる特例の新設
- ②中小事業者等が所有する償却資産及び事業用家屋に係る固定資産税等の軽減措置と認定先端設備等導入計画に従って取得したものの固定資産税の特例
- ③軽自動車税環境性能割の臨時的軽減の適用期限を6カ月延長
- ④個人住民税における寄附金控除の適用要件の新設及び住宅ローン控除の適用要件の弾力化

## 意見書の提出

### ◎「ライドシェア」と称する「白タク」行為の容認に反対する意見書

- 意見書の要旨: 「ライドシェア」と称する「白タク」行為を容認することのないよう要望するもの
- 意見書提出先: 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、国土交通大臣、内閣府特命担当大臣



一般質問

# 6名の議員が登壇

## 質問者一覧表

- 小川 克也**
  - 新型コロナウイルスとの長期戦にどう備えるか
- 佐野 英俊**
  - 将来の定住化促進に向けた土地利用について
- 石川 敏**
  - 新型コロナウイルス対策の取り組みを問う
- 赤間 しづ江**
  - シルバー人材センター設立スケジュールについて
- 佐藤 貢**
  - 今後の大衡村のまちづくりは
- 小川 ひろみ**
  - 新型コロナウイルス対策について

## 一般質問とは

定例会ごとに、村長や教育長などの執行機関に対し、事務の執行状況や将来の方針などについて、所信や疑問を質すこと、あるいは報告や説明を求めることを言います。

次の定例会は  
**9月2日(水)**  
からの予定です

お問合せ先:大衡村議会事務局  
☎345-6030  
✉gikai@village.ohira.miyagi.jp

※会議録は大衡村議会ホームページで閲覧できます。

# 令和2年6月定例会提出議案 28件

- 同意第 1号 大衡村教育委員会教育委員の任命について
- 議案第28号 大衡村農業委員会委員に占める認定農業者等又はこれらに準ずる者の割合を4分の1以上とすることについて
- 同意第 2号 大衡村農業委員会委員の任命について
- 同意第 3号 大衡村農業委員会委員の任命について
- 同意第 4号 大衡村農業委員会委員の任命について
- 同意第 5号 大衡村農業委員会委員の任命について
- 同意第 6号 大衡村農業委員会委員の任命について
- 同意第 7号 大衡村農業委員会委員の任命について
- 同意第 8号 大衡村農業委員会委員の任命について
- 同意第 9号 大衡村農業委員会委員の任命について
- 同意第10号 大衡村農業委員会委員の任命について
- 同意第11号 大衡村農業委員会委員の任命について
- 同意第12号 大衡村農業委員会委員の任命について
- 同意第13号 大衡村農業委員会委員の任命について
- 承認第 9号 専決処分の承認を求めることについて〔大衡村税条例の一部を改正する条例の制定について〕
- 議案第29号 大衡村固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第30号 大衡村職員定数条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第31号 大衡村手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第32号 大衡村国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第33号 大衡村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第34号 令和2年度大衡村一般会計予算の補正について
- 議案第35号 令和2年度大衡村国民健康保険事業勘定特別会計予算の補正について
- 議案第36号 令和2年度大衡村介護保険事業勘定特別会計予算の補正について
- 議案第37号 令和2年度大衡村水道事業会計予算の補正について
- 報告第 1号 令和元年度大衡村一般会計繰越明許費繰越計算書について
- 報告第 2号 令和元年度大衡村下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書について
- 請願第 1号 「ライドシェア」と称する「白タク」行為の容認に反対する意見書の提出を求める請願について
- 発議第 1号 「ライドシェア」と称する「白タク」行為の容認に反対する意見書の提出について

## ◇6月定例会 採決状況表◇

○賛成 ×反対 議長(細川運一)は採決に加わらない。

議案	議員名	小川 克也	佐野 英俊	石川 敏	小川ひろみ	赤間しづ江	佐々木春樹	文屋 裕男	高橋 浩之	遠藤 昌一	佐々木金彌	佐藤 貢	細川 運一	議決結果 (賛成:反対)
同意第1号～第13号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意(11:0)
議案第28号～第37号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
承認第9号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	承認(11:0)
報告第1号～第2号		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告は採決しない
請願第1号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)
発議第1号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決(11:0)

※彩色している議案は投票で採決を行ったもの。





佐野 英俊 議員

# 将来の定住化促進に向けた土地利用はコンパクトな宅地開発計画を促進する

**議員** 先人達が目指したプロジェクト、仙台北部中核都市建設構想のまちづくりは着実に成し遂げられてきた。第六次総合計画及び第五次国土利用計画が策定され、新たなまちづくりが進められることになるが、人口の増と更なる定住策を考え、30年・40年を見据え、過去にあった奥田地区住居系開発相当分の代替となる住居系開発を設定しておく土地利用の考えはないか。



定住化が進められた「ときわ台地区」

**村長** 代替策として五反田・亀岡地区、平林地区、ときわ台団地など地区計画を定め、定住促進を図ってきた。民間開発を誘導しながら更なる定住促進を図り、村の上位計画である総合計画、国土利用計画、都市計画マスタープランに基づく計画的な土地利用の施策を講じていく。

**議員** 軌道系の無い仙台北部は公共交通が不便で自動車に頼らざるを得なく「職場の近くに住む」職住近接型のまちづくりは捨てがたい。「ときわ台」と「ときわ台南」を合わせた4・7ha2000戸は、奥田地区構想6500人居住67・2ha1900戸の約10分の1である。将来の住宅地開発を描き、定着人口増の夢を抱き、過去の用途変更と逆に産業系を住居系に変更する都市計画を県へ要望しては。

**村長** 人口減少時代を考えると大々的な団地開発は無理であるというのが、現状である。

泉区紫山地区に隣接する団地造成計画もあり、住宅用地への変更は難しいと考える。現状は職住近接の実態はないが、今後、民間開発になるが五反田・亀岡、海老沢地区の定住促進を重点的に推進する。

※仙台北部中核都市建設構想  
昭和44年に、工業団地と住宅団地合わせて1,100ha(大和町・大衡村)の開発で、産・学・住の調和のとれた地域として、仙台都市圏拡大の一翼を担うべく、県が位置付けした一大プロジェクト。

**議員** 女子大生の卒論に「常に挑戦し進化する大衡村であって欲しい」とあった。仙塩広域都市計画の市街化区域の拡大は難しいが、過去の逆手法で未活用工業用地を住宅用地に変更し、次世代へ引き継ぐまちづくりの土地利用を設定すべきではないか。

**村長** 人口増に転じる時代が来るかもしれない。将来を見据えたまちづくり施策の必要性も分かるが、中々難しいことであり参考にしていく。



小川 克也 議員

# 新型コロナウイルスとの長期戦にどう備える 意見を取り入れ努めていく



日々感染防止に努める中学生

**議員** 新型コロナウイルスは、私達の生活や行動、考え方にも影響を与えている。住民は日々感染防止に努め、将来の不安、外出自粛等に耐え、大きなストレスを抱え過ぎしている。このような状況の中で、特別定額給付金の対応を迅速にできなかったか。

**村長** 申請書と返信用封筒を一体型にして発送した。5月12日までに郵送を終えた県内の自治体は、本村を含め15団体であり、決して遅くはない。

**議員** 富谷市・大郷町では、本村より対応が早い。今後の緊急時に対する給付金を迅速に対応することで、住民は安心して生活ができる。富谷・黒川地区内で一番先に支給するべきではないか。

**村長** 先進自治体の事例を参考に、本村の実態に合ったものを取り入れ、実行していきたい。

**議員** 新型コロナウイルスの影響で、経済的に困窮する大学生・専門学校生に独自支援策の考えはないか。

**村長** 就職されている方も含む年代である。18歳以下の子供のいる世帯の経済的な負担を緩和するため、子育て生活支援緊急給付金を支給した。

**議員** 今こそ学生を応援するべきだ。支援を受けることにより、大衡村に愛着を持ってくれるのではないか。

**村長** 選択肢の1つにおける考えであるが、文科省、各学校の様々な支援策があることを認識している。なお、第2弾子育て生活支援緊急給付金を支給する。

**議員** 先の見えない不安な状況が続いている。村長が前線に立ち村民にメッセージを発信することで現状の苦しみにも耐え抜く勇気を与える。情報発信力を強化するべきではないか。

**村長** 広報やチラシで感染症予防の徹底を周知して、今できる支援事業について発信をし実施している。

**議員** 情報が話題となり、住民同士の繋がりや村に対する満足度を上げる。積極的な情報発信を長期戦に備えることを願う。

**村長** 「村長のメッセージ」として無線放送を活用してはどうか」との声がある。様々な意見を取り入れ情報発信に努めていく。





赤間しづ江 議員

# シルバー人材センター 設立のスケジュールを問う 先例地を参考に準備を進める

**議員** 5月の常任委員会でシルバー人材センター設立スケジュールが示された。県内で未設置は、大衡村を含む4町村だけである。来年4月の業務開始まで約10カ月、体制をどう整えるか。設立準備委員会の構成メンバーはどうなるのか、また、事務所をどこに置くのか。

**村長** 社会福祉協議会、老人クラブ、行政区長会、商工会、企業などの代表を委員に考えている。旧幼稚園舎を事務所、倉庫に活用する。

**議員** 職員体制はどうなるのか。法人としての許可申請の時期は。  
**村長** 本村の規模からすれば、事務局長、業務・経理担当等3〜4人程度と考えている。来年2月、設立総会後に宮城県シルバー人材センター連合会へ加入することになる。



高齢者の知識と経験を活かすシルバー人材センター（パンフレット）

**議員** 目標とする会員数、運営のための経費、その財源はどうなるのか。また業務内容の詳細は。

**村長** 補助対象となる会員100人が目標である。2年前に設立した宮城県川崎町の場合、予算額は3千万円で、国庫補助金と町補助金2分の1であり、本村でも参考にしたい。除草、植木剪定、清掃業務等を中心に、村の公共交通運行として、デマンド交通業務を委託したいと考えている。

**議員** シルバー人材センター設置は、「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」に基づき高齢者の生きがい対策、福祉対策である。企画財政課が中心となって進めているが、設立の趣旨から担当課は健康福祉課になるのでは。

**村長** 公共交通の運行と併せて進めている事業であり、企画財政課、健康福祉課の2つの課で進めている。具体的になるまで、この体制で行う考えである。



石川 敏 議員

# 新型コロナ対策への取り組みは 災害として対応準備をしていく

**議員** 新型コロナウイルス対策として、村の支援策の内容は。

**村長** 国の支援以外に、村独自の支援策として、各種事業に取り組んでいる。  
①18歳までの子ども1人につき2万円支給  
②全世界に5千円商品券を配布  
③営業を休業短縮した事業者に40万円を給付  
④前記対象外の事業者にも20万円を給付  
⑤5月分〜7月分の水道基本料金を全額免除

**議員** 村の各種行事は、年内全て中止となったが来年への対応は。

**村長** 住民の生命を守ることが大事であり、主要行事は中止とした。来年は感染防止対策を図りながら、行事内容も見直し開催していきたい。

**議員** 3カ月間の小中学校休校による児童生徒の学習面での影響は。再開後の授業や学校行事の進め方は。

**教育長** 全学年で学習の遅れが生じている。夏休みを12日間に短縮するなど、年間授業時間数を確保していきたい。再開後は、修学旅行や卒業式などの行事は予定どおり実施していきたい。



感染防止のため閉鎖された牛野ダム公園入口（現在は解除）

**議員** 利用休止している公共施設について、指定管理委託契約内容の変更はあるのか。

**村長** (株)万葉まちづくりセンターに6施設の管理を委託しているが、契約内容の変更はない。入場料も減収となっているが、今のところ補填する予定はない。

**議員** 今後も発生が想定される災害等の緊急事態への備えは。また、緊急時の災害対策基金を設置する考えはないか。

**村長** 新型コロナウイルスにはマスク、消毒液等の備えが十分ではなかった。災害時の避難所運営や備蓄品についても今後準備していく。災害が発生した場合は、多額の費用を要するので、基金の設置も検討していきたい。





小川ひろみ 議員

# 新型コロナウイルス対策について 安心して生活できる環境を構築

**議員** 新型コロナウイルス感染症に伴う学校の一斉休校は、社会的に大きな影響を与えた。学力、生活のリズムを取り戻すことや心のケアは重要になると考える。また、先生方の負担軽減の為、スクールサポーターやエッセンシャルワーカー活用の考えは。

**教育長** 子ども達の心のストレスは、大きな問題となる。ストレス解消のために、スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラー、心のケアハウス事業の方々で現状を把握し、対応していく。また、小学校において教員の負担を軽減するため、スクールサポーターの配置を申請中である。



うれしい、がんばるよ（2カ月遅れの入学式）

**議員** オンライン授業の環境整備の取り組みは。

**議員** 庁舎窓口の飛沫感染対策として、透明性に優れたアクリル板等の設置を考えては。

**議員** 感染予防には、手洗いが最も重要になる。学校内に水道料が30%節水されると言われているセンサー蛇口の取り付けを考えては。

**議員** 3密を考慮した避難所の在り方と感染症対策を講じた備蓄品の見直しは。村民自らの備えに対する啓発も必要ではないか。

**議員** 30秒の手洗いはとても大切であり、トイレや手洗い場で密集しないように休み時間を5分ずらして対応している。蛇口の取り付けは今後検討する。

**議員** 指定避難所以外の避難所を開設することも考え、第2波、第3波も想定されることから、備蓄品としてのマスクや消毒液の補充を行うっていく。3密を避ける生活を意識し、新しい生活様式の定着に取り組んで頂くようお願いしていく。

**議員** 国は、新公共交通システムについて検討されているが、これからの利用者のニーズに合った交通手段は。

**議員** 大衡村の将来のまちづくりを全体的にどのように進めていくのか。



佐藤 貢 議員

# 今後の大衡村のまちづくりは コンパクトなまちづくりを目指す



将来を展望した大衡村総合計画

**議員** 第六次大衡村総合計画が策定され、将来を展望した計画的なまちづくりの施策が示された。近年自然災害が多く発生しており、今後さらなる防災力の強化が必要では。

**議員** 大衡村ハザードマップが作成され、地区毎に災害が想定される危険箇所が示されている。日頃から災害に備える必要性も明記されているが、地区住民に対しての説明会は行うのか。

**議員** 交通体系の施策の方向として、村道や県道の整備が、総合計画で示されているが、今後の方針はどうか。

**議員** 大衡村の将来のまちづくりを全体的にどのように進めていくのか。

**議員** 大衡村ハザードマップが作成され、地区毎に災害が想定される危険箇所が示されている。日頃から災害に備える必要性も明記されているが、地区住民に対しての説明会は行うのか。

**議員** 交流人口の拡大に向け、本村の魅力を高める施策として、観光資源の発掘が示されているが、その内容は。

**議員** 尚綱学院大学や村内企業のご協力を頂き新たな地場産品の開発に取り組んでいく。

**議員** また、ゆるキャラを創出して、イベントなどで活用し、観光振興を図っていく。





# 新型コロナウイルス感染症対策

村独自の支援策等について執行部より説明を受け、議員から意見が出されました。

## 大衡村における新型コロナウイルス感染症対策状況

2月 3日	大衡村新型インフルエンザ等対策本部設置 (第1回対策本部会議開催)
2月10日	村ホームページに新型コロナウイルスの記事掲載
2月12日	マスク無償配布開始 (妊婦、身体障害者手帳1級所持者、在宅酸素療法者)
2月13日	感染症対策ポスター掲示
2月14日	庁舎等公共施設にアルコール消毒剤を設置
2月26日	生涯学習関係事業 中止の方針
2月27日	感染症対策チラシ毎戸配布
3月 2日	対策本部名を大衡村新型コロナウイルス感染症対策本部と改める (第3回対策本部会議)
4月 4日	公共施設の閉鎖
4月16日	全国に緊急事態宣言が発令
4月20日	万葉まつり、村民体育大会、敬老会、ふるさとまつり等中止の方針 (第8回対策本部会議)
4月23日	役場各課窓口に飛沫感染防止のビニールシート設置

4月24日開催

### 主な意見

- ・対策本部が行っていることを無線放送で早く知らせしてほしい。
- ・今年度の村内行事中止の件、行政区長にも周知してほしい。
- ・住民への周知、対応が遅い。特に学校関係の情報が少ない。
- ・途中経過を含めた広報の強化、非常事態だからこそ重要である。

## 国の支援策

### 特別定額給付金

対象	2,114世帯 5,928人 (R2.4.27 住民基本台帳による)
金額	一人 10万円

### 子育て世帯への臨時特別給付金

対象	平成16年4月2日～令和2年3月31日までに生まれた児童
金額	対象児童一人あたり 1万円

## 村の独自支援策

### 家計支援消費拡大事業 (商品券配布)

発行額	1世帯あたり5,000円分の商品券 (全世帯配布)
利用期間	令和2年7月1日～令和2年12月31日まで

### 子育て生活支援緊急給付金

対象	令和2年4月27日現在で村内に住所を有し、18歳に達する日の属する年度末日までの間にいる児童
金額	児童一人につき 1万円

### 新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金

対象	県による、緊急事態措置期間 (令和2年4月25日～5月6日まで) 中に休業又は営業時間短縮を要請された事業者
金額	40万円 (県20万円・村20万円)

5月12日開催



# 新型コロナウイルス感染症対策に6億5,100万円

## 補正の主なもの

### ◎歳入の補正

- ・総務費国庫補助金 …… 5億9,530万円
- ・民生費国庫補助金 …… 1,030万円
- ・商工費補助金 …… 400万円
- ・新型コロナウイルス感染症対策基金繰入金 …… 2,200万円

### ◎歳出の補正

- ・新型コロナウイルス感染症対策基金積立金 …… 2,800万円
- ・特別定額給付金事業 …… 5億9,590万円
- ・子育て世帯への臨時特別給付金事業 …… 1,031万円
- ・敬老会事業の中止 …… △165万円
- ・子育て生活支援緊急給付金 …… 1,110万円
- ・お祭り中止に伴う減額 …… △1,696万円
- ・商工振興費 …… 2,889万円
- ・災害対策費 (マスク購入) …… 300万円

令和2年第2回臨時会は、5月12日に開かれました。専決処分7件、条例の制定1件、令和2年度一般会計の補正予算1件が村長より提出され、全て原案のとおり可決されました。

## 主な質疑

### 子育て世帯への支援

問 村独自の子育て生活支援緊急給付金を、ひとり親や要保護家庭に割り増しできなかったのか。

答 感染が拡大し、第2波、第3波の状況で必要があれば検討する。

### 情報発信の不足

問 感染防止対策や支援策の発信が不足しているのでは。

答 支援策については、議会の承認を得てからの対応とした。

### 補助金の交付

問 国庫補助金、県補助金の交付決定はいつか。

答 今回の臨時会で可決してからの交付申請であり、県商工補助金は精算払いである。



## 新型コロナウイルス感染症対策基金条例の制定

- ◎一般会計 (歳出) より、2,800万円積立てうち2,200万円を一般会計 (歳入) へ繰入れ

子育て生活支援緊急給付金…1,100万円  
商工振興費…800万円  
災害対策費…300万円

施行日	令和2年5月12日
趣旨	新型コロナウイルス感染症まん延を防止し、村民並びに事業者等の支援・その他対策に必要な施策の推進を図るため、設置する。



## 令和元年度一般会計予算4億6,600万円を令和2年度へ繰越

款	事業名	翌年度繰越額
農林水産業費	振興総務費	478万円
	農業用施設維持管理費	1,264万円
災害復旧費	農林施設災害復旧総務費	5,725万円
	大衡村排水処理施設維持管理費	1,258万円
	公共土木施設災害復旧総務費	6,188万円

款	事業名	翌年度繰越額
土木費	大瓜南側線改良舗装事業	1億2,257万円
	尾西中山線改良舗装事業	1億6,184万円
	尾西2号線改良舗装事業	873万円
	海老沢線外2改良舗装事業	1,615万円
	長町小沼田前線外1改良舗装事業	760万円

調査年月日：令和2年5月19日

調査年月日：令和2年5月18日

## イノシシ対策

### ◎イノシシ捕獲頭数 (R2.5.15現在)

令和元年度	86頭
令和2年度	10頭

### ◎有害鳥獣被害対策実施隊活動状況

区分	令和元年度		令和2年度(4月末現在)	
	人数	活動実績	人数	活動実績
わな設置・撤去	107人	230日	6人	12日
わな見回り	173人	1359日	18人	126日
止めさし	35人	82頭	2人	5頭
処理ほか	60人	186日	5人	25日
活動手当額合計	4,174,500円		389,000円	

### ◎被害防止対策

●電気柵設置補助金交付状況 (R2.5.15現在)

年度	件数	金額
H27	2件	65,000円
H28	4件	519,000円
H29	10件	474,000円
H30	14件	881,000円
R元	23件	1,591,000円
R2	17件	963,000円
計	70件	4,493,000円

### ◎調査を終えての所感・意見

イノシシによる農作物の被害については、被害面積や被害金額が調査されていないので、村内の被害の実態が把握されていない。今後は出沒捕獲頭数だけでなく、被害状況についても実態調査を進められたい。  
令和2年度電気柵設置補助金は、申込者多数のため150万円を追加補正する。

## 子どもの心のケアハウス

### ◎令和2年4月1日 設置

### ◎対象児童生徒

不登校及び不登校傾向にある、小・中学校児童生徒

### ◎スタッフ構成

スーパーバイザー	1名	} 合計3名
コーディネーター	1名	
サポーター	1名	

### ◎開設曜日

月曜日～金曜日  
午前9時～午後3時

### ◎支援内容

通所支援、学校支援、家庭支援

※ケアハウスの改修工事が未着手のため、当面は役場庁舎内で勤務



## 空き家対策

### ◎空き家バンクを開設 (R2.1.10 開設)

- 空き家の登録 所有者が貸したい、売りたい空き家を空き家バンクへ登録
- 利用希望者登録、情報提供 空き家バンクの物件を借りたい、買いたい方が利用希望登録

### ◎空き家バンクの現況 (R2.5.1 現在)

#### 【空き家の登録】

登録所在地	登録年月	備考
衛中東	令和2年3月	令和2年4月抹消

#### 【利用希望登録者】

登録者住所	登録年月	備考
仙台市泉区	令和2年2月	-
富谷市	令和2年3月	-

#### 【協力事業者】

登録事業者	登録年月	備考
(株)SATO開発	令和2年4月	-

### ◎調査を終えての所感・意見

空き家等の有効活用と移住定住促進を図るため、「空き家バンク」が開設され「空き家等の適正管理に関する条例」が施行されたが、現在までの相談件数は7件で、今後も制度を周知する必要がある。

## 新地域公共交通システム

### ◎デマンド型交通を検討

運行方式：「自由経路ドアツードア型」採用を検討中

運行ルートやバス停等は設けず、指定エリア内で予約のあったところを巡回するドアツードアのサービスを提供する運行方式。一般タクシーとの差別化を図るため、目的施設または出発施設を限定する。



指定する場所：村内の主要施設、大和町（黒川病院、バスターミナル、JA新みやぎ、商業施設、銀行など）

### ◎運行はシルバー人材センターに委託予定

シルバー人材センター設立スケジュール

- 令和3年2月 設立総会
- 令和3年4月 業務開始

### ◎デマンドタクシーの業務開始

- 令和3年10月 試験運行
- 令和4年4月 本格運行

### ◎その他

既存バス運行ルート、スクールバス、高校への通学対応について検討する。



大和町デマンドタクシーの表示





大衡中学校 2年2組  
武藤 鈴乃さん

## 私の夢

私の将来の夢は、介護福祉士になることです。理由はお年寄りの方々の役に立ちたいからです。

老人ホームなどに行った時、介護士さんがお年寄りの方々に分かりやすく話をしていたり、一緒に楽しそうにゲームをしていたりすると、嬉しそうに見て、「将来の夢」と考えるようになりまし。

「実際の仕事は大変だよ」と言われましたが、私はお年寄りの方々の笑っている顔が大好きなので介護福祉士になりたいです。



大衡小学校 6年1組  
渡邊 由紀乃さん

## 夢に向かって

わたしの将来の夢は、小児科医になることです。そう考えたきっかけは2つあります。

1つ目は、病氣と戦っている子どもたちをテレビで見て、元気にしてあげたいと思ったことです。

2つ目は、病氣を治してくれる医師を見て、「すごいなあ。かっこいいなあ。」とあこがれをもったことです。

小児科医になるのは大変だけれど、たくさん勉強して、子どもたちの病氣を治し、元気にできる医師になりたいです。

# 将来の



## 子供の成長を願う皆様と共に

大衡中学校PTA会長

菊田 優子さん

「支えよう 子供の夢と希望 成長しよう 子供と共に」をスローガンに、心身ともに、健全でたくましく生きる子供達を育てていきたいと願う大人として、様々な学校行事を通じてPTA活動をしています。

今後のこの繋がりを生かし、皆様と共に温かい目で子供達を見守っていききたいと思えます。

子供達に、歌で勇気や感動を与えることを目的に、毎年、PTA有志合唱団を結成し校内合唱コンクールに参加しています。限られた時間の中で

新型コロナウイルスの影響でPTA活動自粛中ですが、以前のように子供達の笑顔が戻り、大人の思いが込められた素晴らしいハーモニーを披露できることを楽しみにしています。

## 輝く村びと



PTA有志による合唱

## あ が き

コロナ禍の中、6月、約3カ月ぶりに学校が再開され、子どもたちの元気な笑顔が戻ってきました。小中学生の「将来の夢」も復活です。

マスクをはずし、深呼吸できる日常が、早く訪れることを願うばかりです。

暑さもピークの時、皆様お体を大切にお過ごしください。

赤間しづ江

### 大衡村議会

広報広聴常任委員会

委員長 小川ひろみ

広報分科会

会長 佐藤 貢

副会長 赤間しづ江

委員 小川 克也

委員 佐野 英俊

委員 石川 敏

発行責任者

議長 細川 運一

